

会 議 記 録

| 主催者・事務局会議（第44回日本スリーデーマーチについて） | |
|-------------------------------|---|
| 日 時 | 令和3年3月26日（金）10:00～11:00 |
| 場 所 | 総合会館3F 302会議室（ZOOMオンライン会議） |
| 出席者 | <p>【東松山市】</p> <p>森田市長（実行委員会会長） ・ 贄田副市長（実行委員会副会長）</p> |
| | <p>【東松山市教育委員会】</p> <p>中村教育長（実行委員長）</p> <p>教育部：小林部長（副実行委員長） ・ 田嶋次長（事務局長）</p> <p>スポーツ課：加藤課長 ・ 横田室長 ・ 奥野 ・ 若杉 ・ 新井</p> |
| | <p>【日本ウォーキング協会（JWA）】</p> <p>畑 浩靖（会長） ・ 浅見 将行（事業推進課 課長）</p> |
| | <p>【埼玉県（健康長寿課）】</p> <p>加藤 絵里子（副課長）</p> |
| | <p>【埼玉県ウォーキング協会（SWA）】</p> <p>里舘 誠（副会長）</p> |
| | <p>【朝日新聞社（オリンピック パラリンピック・スポーツ戦略室）】</p> <p>有田 憲一（主査）</p> |
| 内 容 | <p>1 開会 横田室長</p> <p>2 挨拶 森田市長</p> <p>3 議 題</p> <p>森田市長（実行委員会会長）が議長として議事進行</p> <p>（1）第44回日本スリーデーマーチについて</p> <p>事務局説明（別添資料に沿って横田室長から説明）</p> <p>→事務局提案の開催プランについて、概ね各主催団体から了承を得た。</p> <p>〔出席者からの個別意見〕</p> <p>○大会のコンセプト・スローガンについて</p> <p>【JWA：畑氏】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍での開催については、地元住民の理解を得られるかが課題となることから、コロナ禍でイベントを開催する意義として、地元住民に向けた明確な大会スローガンを打ち出すべきである。 <p>〈例〉「復興祈念」・「コロナに負けない」</p> |

| | |
|------------|--|
| <p>内 容</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 日本一のウォーキング大会として各種イベントを楽しみにしているウォーカーも多いことから、コロナ禍でお祭りの要素が少なくなることに鑑み、ウォーキングの持つ「自分との対話」や「東松山周辺の自然を観察しながら歩く」といった側面に焦点をあて、歩く楽しみを再発見してもらうといった参加するウォーカーに対するメッセージも必要である。 〈参考〉5月開催予定の九州国際スリーデーマーチでは復興祈願を謳っている。 【朝日：有田氏】 <ul style="list-style-type: none"> • 独りよがりになりすぎないテーマ、まだコロナに打ち勝てる見込みが立っていない状況下で「コロナに打ち勝つ」というのは疑問。いろんな人に寄り添えるようなテーマを謳うべき。 【県・加藤氏】 <ul style="list-style-type: none"> • コロナに打ち勝つためのからだづくりの一つとしてのウォーキングを推奨する。 ➡大会要項・スローガンについては、次の会議までに改めて事務局で検討する。 ○その他の事項について <ul style="list-style-type: none"> 【JWA：畑氏】 <ul style="list-style-type: none"> • 開催の可否等の判断・公認の有無等については、段階的にどの時点で判断するか予め決めておくべき • 20 km以上のコース設定のみで地元住民の理解を得られるのか→引き続き検討 • 当日受付を設けないことは問題ないが、申込希望者が来てしまった場合はどうするのか？ • IMLの公認は別として、JML・AJWCの認定は問題ない。 (2) その他 <ul style="list-style-type: none"> • 今回の決定事項を前提に歳入に見合った歳出予算を作成 • 次回会議日程：令和3年4月12日 開催方法は今後の状況に応じて判断 • 総会：令和3年4月21日（書面総会予定） <p>4 閉会 横田室長</p> |
| <p>資 料</p> | <p>別添のとおり</p> |

第44回日本スリーデーマーチについて

開催について

| 項目 | 備考 |
|-------|--------------------------|
| 開催の判断 | 5月上旬以降の中止判断については、経費支出あり。 |

1 申込等

| 項目 | 備考 |
|---|--|
| 事務局（案） | |
| 受付期間 | 記念グッズ等の事前送付を行うため。 |
| 7/1～9/15 | ※スタート時間の指定通知も同封 |
| 受付方法 | 人数制限の管理を行うため。 |
| 市内施設、支援市町村、インターネット、武蔵野銀行、郵便局 | 市役所、インターネット：～9/15 その他：～8/31 |
| 参加登録 | 参加登録者を5,000人とする考えもあるが、1日毎の登録管理を行い、5,000人を制限とする。 ・中央会場が密にならない人数 ・参加登録費については、下記の設定とする。 【全国登録参加費】 大人：2,000円(1日)／3,000円(2日)／4,000円(3日間) 高校生以下：1,000円(1日)／1,500円(2日)／2,000円(3日間) ※開催地割引は、上記該当金額より500円割引く。 ※記念グッズ等は1人1個とする。 |
| 1日の参加登録者5,000人 (事前のみ) ※3日間延べ15,000人 | 【参考】 九州国際：1,800円/500円/無料（高校生以下） 瀬戸内しまなみ：2,000円/1,000円/無料（中学生以下） |
| 協賛金 | テント設置、大会誌、ゼッケン、PRボード、HP揭示見込 |
| 宣伝物内容を変更せず選択してもらう。 | 30社×20万円×50%=300万円（前年予算△400万円） |

2 コース

| 項目 事務局（案） | 備考 |
|-----------------------------------|---|
| コース 20, 30, 40, 50km（4コース×3日間） | 人数制限、管理運営の観点より左記を設定 予算減ほぼなし。 |
| 湯茶接待（支援市町村含む） 形態を変えて実施 | ※支援市町村団体の意向（11団体） 協力8 見合わせたい1 状況により判断1 3月下旬確認1 |
| 豚汁・芋・梨サービスなど 実施なし | 接触を伴い感染リスクが高いため、実施なし。 前年予算△60万円 |

3 中央会場

| 項目 事務局（案） | 備考 |
|---------------------------------------|---|
| ステージ設営 簡易的な舞台とスクリーン | ステージ発表なしとするが、表彰等あり。 前年予算△100～200万円 |
| テント設置 （商工、協賛、マーチングリーグ） 飲食店を除き設置 | 感染防止のため 前年予算△150～250万円 ※商工会へ確認したところ、出店意向あり。 |

4 イベント

| 項目 事務局（案） | 備考 |
|------------------|--|
| 歓迎演奏 実施なし | パレードでの歓迎演奏箇所（6か所）に分散しての実施も 考えたが、中央会場と同様、鑑賞での密や発表できない団体との公 平性の観点から実施なし。 |
| パレード 実施なし | 密による感染防止のため実施なし。 前年予算△65万円 |
| ウェルカムパーティー 実施 | 飲食なしのウェルカムセレモニーを検討 △30万円 |

5 宿泊

| 項目 事務局（案） | 備考 |
|--------------------------|-----------------------------------|
| 宿泊（参加者） 宿泊なし | 宿泊者の安全やスタッフのコロナ対応（トイレ等の消毒） を考慮 |
| 宿泊（役員・スタッフ） 感染対策しての宿泊 | 市民体育館をスタッフの宿泊施設とし、分散も検討 |